

筑志会 2024 忘年会

12月7日（土）お昼、筑志会の忘年会が開かれた。

25名の参加で、盛大に行われた。

まずは、様子を写真で紹介



幹事の福嶋君の挨拶に続き、原君の乾杯の音頭で始まった。



関君は突然の入院で参加出来ず残念。しかし奥さんと息子さんが参加してくれた。

もう一人（女性）は、体調を考えて娘さんが付き添いで参加してくれた。

名古屋からは、高阪さん（田中洋子）が体調を押して参加してくれた。

広島からは松浦君も駆けつけてくれた。

残念なことに、参加予定だった篠塚さんは、体調不良で急遽不参加となった。

今回は、事前に全員に近況報告をして貰う事を伝えていたので、近況報告も時間どおりに進み、今までは 近況報告の最中に、結構仲間内でしゃべったりして、騒がしかったが、今回は「全員の報告を、参加者全員が 静かに聞いていた」事が印象的だった。





関君の奥さん 息子さん

付き添い（娘さん）



皆の報告は、我等の歳で、楽しい報告もあったが、病気、本人の体調、連れ合いや親の介護など、身につまされるような話もあり、本当に皆が静かに聞いていた。中には話の内容に涙する場面もあった。歳を感じてしまった。

余興：

事前に、じゃんけんゲームをやるので、賞品として幹事会は宝くじを五枚用意していて、参加者には賞品になるようなお土産があれば持参してもらえるように頼んでおいたら、なんとなんと、沢山持って来てくれて、賞品の数が参加者人数を上回って仕舞うほどだった。 ジャンケンゲームの様子は、写真班も参加していたので、写真は撮れなかった。

後、幹事から、21 回生ホームページの運営の報告があり、皆で議論したが、やはり多かったのは、昨今の世相を反映して HP での個人情報の漏洩、セキュリティーの心配が一番多かった。皆の意見も取り入れて、HP 上で HP 運営についての意見を、21 回生に公募するような体制を取ろうと、HP 委員で話し合っている。

楽しかった 2 時間 3 0 分も終わりになり、全員で写真を撮ってお開きになった。



世の中、おかしい事、嫌な事、戦争など、本当に気が休めない時代だが、
「老い先短い」なんて考えないで、これからの「老いの時間」も、意外と長いんだよ！！
我等 21 回生は、頑張って「生き抜いて！」

来年も全員で元気な姿で会いたい！

歳は老いても、気持ちまで老いるなよ！